

2021(令和3)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業  
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

**若年性認知症カフェ**

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。  
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2021年10月16日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名  
【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

各回：交流会（近況報告）

3. 参加者数 1回目 6人（内訳：当事者 2名、家族 4名、専門職 0名）  
フンドウー代表：1名スタッフ配置  
2回目 2人（内訳：当事者 0名、家族 1名、専門職 1名）

4. 当日の様子

新型コロナウイルス緊急事態宣言があけて、5ヶ月ぶりにカフェ開催となりました。晴天に恵まれて久しぶりに集う仲間同士、近況報告を行いました。グループホームに入っている妹さんにコロナ禍で面会が出来ない、ハートライフ病院の中の通院者を対象とした運動コーナーも利用が難しい等の報告がありました。沖縄に来て4年目を迎えるご夫婦が来月初旬に福岡県へ転勤移動される報告があり、今回が最後の参加となりました。コロナ禍でなかなか外出出来ない等の制限がありますが久しぶりに会え、近況報告を行い、楽しみました♪

5. 所感

今月も馴染みの方が笑顔で参加することができ、近況報告やコロナ禍での其々の思い、介護の話や悩みを共有・共感されていました。



以上